※神戸市記入欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　起案：令和　　年　　月　　日　／　決裁：令和　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ＊都市局[受取] | 決裁欄 | 課長 |  | ＊処理欄 | ＊建設局[返却確認] |
| 係長 |  |
| 担当 |  |

|  |
| --- |
| **景観計画区域における屋外広告物の表示等に関する行為の制限チェックリスト****（２－３－３　神戸駅・大倉山都市景観形成地域）** |
| ＊景観計画区域においては、景観法に基づく景観計画に定められた屋外広告物の表示等に関する制限が神戸市屋外広告物条例に基づく許可基準になりますので、事前に都市局まち再生推進課にご相談ください。＊屋外広告物の許可申請にあたっては、このチェックリストに必要事項を記入の上、申請書に添付してください。＊ﾁｪｯｸ欄には、適合する場合「○」、不適合の場合「×」、該当しない場合「－」を記入してください。 |
| 記入者 | 所属・氏名 |   |
| 連絡先 | TEL |   | E-Mail |   |
| ※内容の確認等、お問い合わせをさせていただく場合があります。 |

# ◆２－３－３　神戸駅・大倉山都市景観形成地域　の基準

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **景観形成基準** | **ﾁｪｯｸ** | **計画内容** |
|  | 神戸駅前ゾーン相栄ゾーン | 大倉山ゾーン |  |  |
| すべての広告物 | 基本事項 | 〇建築物や周辺環境と調和がとれたものとする。〇表示内容は簡素化する。 |   |   |
| 配置・位置 | 〇窓、その他の開口部には、原則として掲出しない。 |   |   |
| 種別 | － | 〇自家用広告物のみとする。 |   |   |
| 規模・掲出数 | 〇できるだけ集約し、必要最小限の大きさ、個数とする。 |   |   |
| 映像装置 | 〇時間帯に関わらず、夜間景観形成基準に準じ、周辺環境に配慮したものとする。 | 〇原則として掲出しない。 |   |   |
| 地上広告物 | 地上からの高さ | 〇10ｍ以下とする。 |   |   |
| 配置・位置 | － | 〇景観形成道路の上には突き出さない。 |   |   |
| 屋上広告物 | 基本事項 | 〇形態・意匠等に配慮しながら、建築物との一体化を図る。 |   |   |
| 高さ | 〇建築物の高さの３分の１かつ８ｍ以下とする。 | 〇建築物の高さの３分の１かつ４ｍ以下とする。 |   |   |
| 掲出数 | 〇１建築物につき１個以下とする。 |   |   |
| 壁面広告物 | 表示面積 | － | 〇表示面積の合計は、日よけテント等を利用するものも含め、掲出する壁面の面積の10分の１以下とする。 |   |   |
| 突出広告物 | 配置・位置 | 〇上端は、建築物の軒の高さ以下とする。 |   |   |
| － | 〇景観形成道路の上には突き出さない。 |   |   |
| 掲出数 | － | 〇１道路につき１個以下とする。 |   |   |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **夜間景観形成基準** | **ﾁｪｯｸ** | **計画内容** |
|  | 神戸駅前ゾーン・相栄ゾーン | 大倉山ゾーン |  |  |
| すべての広告物 | 照明 | 輝度・グレア | 〇輝度は、周辺環境に配慮したものとする。〇照明対象範囲外に光が照射されないよう留意する。〇内照式は避け、できる限り外照式とする。ただし、文字のみの場合など、良質な夜間景観を演出するものはこの限りでない。 |   |   |
| 変化 | 〇光が動くもの、点滅するもの、色が変化するものは原則として使用しない。ただし、良質な夜間景観を演出するものはこの限りでない。 |   |   |
| 映像装置 | 輝度 | 〇時間帯や周辺環境に配慮したものとする。 | （〇原則として掲出しない。） |   |   |
| 変化 | 〇光の動き、点滅、色の変化の速度は緩やかなものとし、色相差の大きい色の組み合わせは避ける。ただし、良質な夜間景観を演出するものはこの限りでない。 |   |   |

# ◆２－２－４　ビーナステラス眺望景観形成地域（区域ａ）　の基準

※神戸駅・大倉山都市景観形成地域全域において適用されます。

※神戸駅・大倉山都市景観形成地域の基準と重複する基準は省略しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **夜間景観形成基準** | **ﾁｪｯｸ** | **計画内容** |
| すべての広告物 | 照明 | 輝度・グレア | 〇輝度は、周辺環境に配慮したものとする。特に視点場からの見え方に留意する。 |   |   |
| 映像装置 | 輝度 | 〇時間帯や周辺環境に配慮したものとする。特に視点場からの見え方に留意する。 |   |   |

# ◆２－１　景観計画区域全域　の基準

※１個あたりの表示部分の面積が７㎡を超えるもので、かつ、１敷地あたりの表示部分の面積の合計が20㎡を超えるもの又は高さが４ｍを超えるものに適用されます。

※神戸駅・大倉山都市景観形成地域又はビーナステラス眺望景観形成地域の基準と重複する基準は省略しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **景観形成基準** | **ﾁｪｯｸ** | **計画内容** |
| すべての広告物 | 基本事項 | 〇形状や色彩等の意匠に配慮し、秩序ある景観形成を図る。 |   |   |